20201210

第15回湘南国際マラソン
感染防止対策計画
25km

厚生労働省新型コロナウイルス感染予防、日本陸連ロードレース再開についてのガイダンスを前提に、北海道大学玉城名誉教授湘南国際マラソン独自の対策計画とする。

Shonan International Marathon

【湘南国際マラソン感染予防監修】

湘南国際マラソン実行委員会は、感染症専門家に大会独自に策定する「大会感染防止対策計画（案）」の内容、日々変化している感染状況を踏まえた対策についての監修を依頼し計画しています。

北海道大学名誉・客員教授
玉城 英彦（たましろ・ひでひこ）

▼プロフィール
1948 年　沖縄県今帰仁村古宇利島生まれ
1978 年　テキサス大学卒業
1983 年　国立公衆衛生院（現在の国立保健医療科学院）卒業
1980 年　国立水俣病研究センター
1985 年　世界保健機関（WHO）在スイス・ジュネーブ
2000 年　北海道大学大学院医学研究科
2013 年　北海道大学名誉教授・北海道大学国際本部特任教授

現在　北海道大学名誉・客員教授/ 新渡戸カレッジフェロー

もくじ

1 趣旨

基本計画概要

開催可否判断日　12月10日（木）

①新型コロナウイルス感染症の状況
②神奈川県・自治体からイベントの開催認可
③神奈川県診療体制
④開催可否判断参考資料

2 感染症対策

①スタート位置
②フィニッシュ位置
③スタート方式について
④コースの設定
⑤種目の設定
⑥定員の設定
⑦大磯プリンス会場
　ア 、会場使用方法
　イ 、待機エリア
　ウ 、ナンバーカード
　エ 、更衣エリア
　オ 、手荷物預かり
　カ 、トイレ配置
　キ 、ゴミ箱等の配置
　ク 、大会本部等の諸室
⑧入場時フィニッシュ時対策
　ア 、サーモグラフィー
　イ 、酸性電解水による手足洗浄除菌
　ウ 、酸性電解水マイボトル配布
　エ 、フィニッシュ時手足洗浄除菌
　オ 、FINISHテープ
　カ 、自前のマスクを着用
⑨会場駅間方法の検討
　ア 、バス送迎計画
　イ 、直行バス
　ウ 、マスク着用
　エ 、バスチケット
　オ 、徒歩送迎計画
　カ 、上記の詳細設計

2 感染症対策

⑩コース上
　ア 、ゴミ箱等の配置
　イ 、トイレ設置場所
　ウ 、関門バス、収容バス
　エ 、給水ポイント
　オ 、推奨ボトル
⑪シミュレーション
　ア 、ゴミ箱等の配置
　イ 、会場内平米数
　ウ 、会場待機エリア平米数
　エ 、コース上平米数
　オ 、ランナーシミュレーション
　カ 、シミュレーション結果

3 ランナー対策

①新しい時代のランナーポリシー

4 ボランティア対策

①ホームページ掲載内容
②ボランティア感染対策
　ア 、体調管理
　イ 、会場駅間方法
　ウ 、入場時洗浄除菌
　エ 、会場外
　ウ 、酸性電解水入りスプレーボトル配布
　オ 、備品配布
　カ 、大会保険
　キ 、ボランティアポリシー
　ク 、マニュアル
③ボランティア準備会の形態
　ア 、オンライン準備会の実施
　イ 、集合型準備会の実施
　ウ 、ウエア・グッズ等の配付
　エ 、湘南コミュニティーセンター
④新しい時代のボランティアポリシー

5 沿道会場応援について

ア 、来場者制限
イ 、沿道応援

6 救護体制について

①参加受付時の対応（アプリ開発ができれば採用）
ア 、事前告知
②アプリ
ア 、体調管理
イ 、個人情報
ウ 、同意事項
エ 、責任範囲
オ 、大会保険
カ 、ダウンロード時同意
③その他アプリ
ア 、LINEコロナお知らせシステム、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）
③基本の方針
④基本の救護体制　コロナ影響によりBLS隊が集まらない場合
ア 、モバイル隊の増強
イ 、給水ボランティア
ウ 、救護所
エ 、救護所レイアウト
オ 、救護所設置備品
カ 、その他課題検討事項
キ 、発熱等参加者から連絡があった場合

7 ウイルス感染防止対策備品配置計画

①備品表

8 各種図面について

<大会実施計画書の内訳>
①図面
②大会スタッフ配置計画書

9 ウイルス感染防止対策サイン計画の作成

10 報道関係者の取材要項

①報道案内

1 趣旨

現状のコロナウイルス感染症の状況を踏まえた上で、12月10日（木）の大会可否判断、大会運営のあり方を検討し、コロナ禍でも開催できる感染症対策計画を作成

西湘バイパスのみで運営に適したコースを作る25km（２.５周回）11月13日（金）発表

基本計画概要

■マラソンで最大の密となるスタート待機列を廃止し、9時00分~12時10分の中で10分毎19のスタートブロックに分け3時間10分をかけてスタートさせる初の運営方式

■スタート時間に幅を設けることで三密回避につながり、会場のみならず公共交通機関の密を回避し、集散離合が緩和できる

■コースは無観客開催が可能な自動車専用道路のみ使用した25km周回コース

■会場全体を待機場所として9つのエリアに分ける。参加者には待機エリアを指定し、各エリアにトイレ、給水、荷物置場、着替えテントを配置し、集中を避ける会場レイアウト

■アプリにて１週間前から検温と健康管理チェックを実施、健康な状態なら入場パスポートを発行し、来場時にはパスポート画面を提示。サーモグラフィーを通って入場、酸性電解水入りスプレーと補給食を受け取る

■走行時以外はすべてマスク着用（レース中もスポーツマスク推奨）

1 趣旨

開催可否判断（12月10日（木））

①新型コロナウイルス感染症の状況が2020年8月28日時点より好転していること。

②神奈川県、及びコースを通過する全ての管轄する自治体からイベントの開催が認められていること。

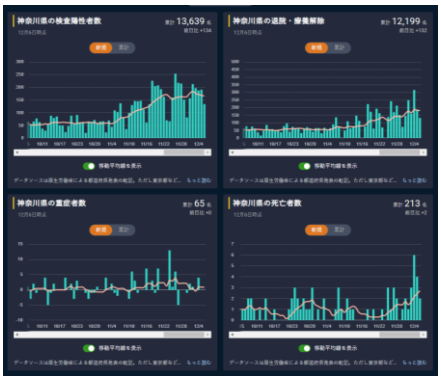
③神奈川県において、新型コロナウイルス感染症に関する診療体制が整っていて緊急時の後方支援病院があること。

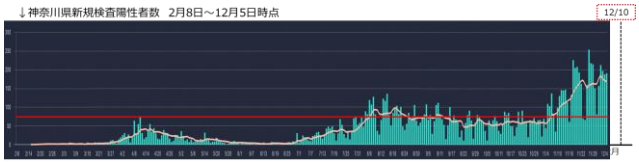
④申込人数が最少催行人数「18,000 人」に達していること。

▼開催可否判断参考資料

全国

神奈川県





引用：新型コロナウイルス 国内感染の状況 - 東洋経済オンライン

●全国・神奈川県（12月6日時点）
【検査陽性者数】【入院治療等を要する者】 【重症者数】【死亡者数】

▼赤ライン／8/28時点ライン
2020年8月28日を基準にしたボーダーライン
検査陽性者数：870名(全国）／ 75名（神奈川県）

2 感染症対策

①スタート位置

ア 、西湘バイパス上に設置

②フィニッシュ位置

ア 、フィニッシュ付近が密にならないように休憩スペース前をフィニッシュとし、元気な人はそのまま歩いて会場へ移動、疲れて休みたい人は休憩スペースを利用。

③スタート方式について

ア 、9:00~12:10（3時間10分）10分間隔で19グループに分けてスタート時刻を指定
スタート待機列は作らないスタート形式

例）

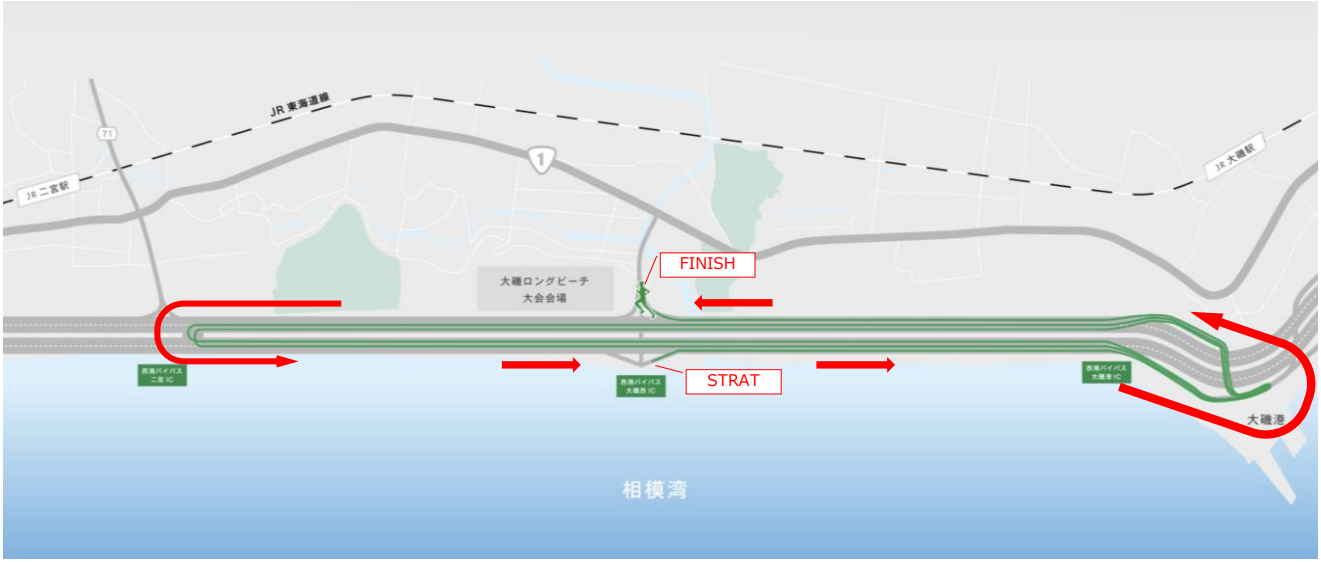
9:00スタート緑-Aゼッケン	10:00スタート緑-Gゼッケン
9:10スタート赤-Bゼッケン	10:10スタート赤-Hゼッケン
9:20スタート青-Cゼッケン	10:20スタート青-Iゼッケン
9:30スタート黄-Dゼッケン	10:30スタート黄-Jゼッケン
9:40スタート白-Eゼッケン	10:40スタート白-Kゼッケン
9:50スタート黒-Fゼッケン	10:50スタート黒-Lゼッケン

上記に合わせスタート時間の1時間30分前に来場するようランナーに案内する。

2 感染症対策

④コースの設定

ア 、無観客にて開催が可能な西湘バイパスのみで運営上適したコースを作る25km（２.5周回）



イ 、西湘バイパス大磯西IC（下り線）流出口から逆走し、本線に上がった所をスタート地点とする。西湘バイパス上を2.5周回して、大磯西IC（上り線）流入口付近でフィニッシュする。

ウ 、コース設定を距離優先で考えた場合、コース上にスタート地点・フィニッシュ地点までの徒歩列動線を作らなければならず、走行中の接触の危険性とランナー密度が上がることになる。運営面及び安全性の観点より、一番運用に適したコースと考える。

コース上距離	フルマラソン	35km	30km	25km	20km
スタート時間 （スタートできる時間）	✖ 9:00~9:30 スタート時間幅 30分	✖ 9:00~10:20 スタート時間幅 1時間20分	▲ 9:00~11:10 スタート時間幅 2時間10分	● 9:00~12:00 スタート時間幅 3時間00分	● 9:00~12:40 スタート時間幅 3時間40分
アクセス （1時間あたりの送迎人数）	✖ 13,500名	✖ 7,710名	▲ 5,682名	● 4,500名	● 3,852名
会場 （１人あたり待機面積）	▲ 2.22㎡	✖ 1.41㎡	▲ 3.46㎡	● 4.22㎡	▲ 3.88㎡
コース上 （１人あたり面積）	▲ 3.33㎡	▲ 3.33㎡	▲ 3.88㎡	● 5.26㎡	● 7.64㎡
スタート位置	✖ 西湘BP進入後 1.6km先	✖ 会場内 （会場が狭くなる）	✖ **西湘BP進入後** **1.3km先**	● **西湘BP進入後、即**	✖ **西湘BP進入後** **2.4km先**
フィニッシュ位置	● 会場外 （会場が広く使える）	✖ 会場内 （会場が狭くなる）	● 会場外 （会場が広く使える）	● 会場外 （会場が広く使える）	● 会場外 （会場が広く使える）

2 感染症対策

⑤種目の設定

ア 、一種目のみとする。

⑥定員の設定

ア 、昨年対比２９％減らした18,000人とする。（申し込み終了）

⑦大磯プリンス会場

ア 、会場全体を９つのエリアに分けて待機エリアとする。９エリアごとに<u>更衣室テント、給水所、トイレを設置する。</u>

※上部9エリアを待機エリアとする。

イ 、黄色のエリアを９つに分割しイレクターフェンスで仕切る。
赤色が基本動線（5m）の通路、黄色枠内はすべて待機エリア。

ウ 、ナンバーカードにピクトグラムが９種９色、シートは６色。
（スタート時間が記載されている）

エ 、基本ランナーには走る服装に着替えた状態での来場を案内。９エリアに更衣用テントを設置。横幕を下げて取り付け換気を行い酸性電解水生成器visanzia（ビサンジア）1台、女子更衣室は室内とし10台設置（テント運用も検討）。入口には酸性電解水入りスプレーボトル設置。

2 感染症対策

オ 、手荷物預かりは待機エリアにグリッドを引き、ランナー一人一人のソーシャルゾーンを確保し、その場所が一人一人の待機エリア兼荷物置き場とする。貴重品は持たないように案内、事前に透明のポリ袋とナンバーシールを貼って一人一人置いてもらう。

カ 、トイレは基数を増やすほど密を避けることができる。スタート時間の幅を確保した運営の場合は、従来の基数でも密は避けられる。会場内のトイレも９エリアに30台づつ設置。酸性電解水入りスプレーボトルを設置。

キ 、ゴミ箱等の配置は９エリアに分別ゴミステーションを設置。

ク 、大会本部等の諸室は密にならないように間隔を開け着席、シャッターとドアを開け換気を行う。本部には酸性電解水生成器visanzia（ビサンジア） 5台、役員控え室に5台、SIM控え室に2台設置。各入口に酸性電解水入りスプレーボトルを設置。

⑧入場時フィニッシュ時対策

ア 、会場入場時にサーモグラフィーによる体温チェックを行い、熱のあるランナーの入場はお断りする。

イ 、会場西入口、東入口で酸性電解水による手足洗浄除菌を行う。
（菌を持ち込まない）

ウ 、手足洗浄除菌後、酸性電解水入りスプレーボトルをランナー及びボランティアに配布。

エ 、フィニッシュ前（後）に酸性電解水による手足洗浄除菌を行ってフィニッシュ。
（菌を持ち込まない）

オ 、FINISHテープなし。（もしくは手の届かないところに設置）

カ 、参加者はスタートラインを切るまではマスクを着用、スタート後は外し携帯。フィニッシュラインを通過後、携帯してるマスクを着用。

2 感染症対策

⑨会場駅間方法の検討

ア 、路線バスについては、スタート運営（一斉スタートから分散スタート）の変更により、一定時間での混雑が緩和されたので、昨年43台で運用した所を、30台に変更して運用する。

イ 、直行バスは、１時間に20台を目処に対応する。
（昨年は、6時30分～7時30分の間で130台運用）

ウ 、バス車内は密集するので、バスに乗る前に検温とマスク装着確認を実施する。

エ 、来場者の分散化を図る為、チケット制に変更する。チケットは、時間指定をして指定時間外は使用できないように設定をする。（指定時間外は、バスへの乗車をお断りする。また、応援者の来場を防ぐことが出来る。）
※指定時間は、9時スタートであれば7時30分の１時間30分前を指定する

オ 、二宮駅からの動線は、国道１号線を陸側から誘導し中丸歩道橋から１号線を横断させ大磯プリンスホテルに誘導する。大磯駅からは国府本郷まで陸側へ誘導し海側に渡した後、中丸交差点より大磯プリンスに誘導する。

カ 、感染症的には不特定多数が来場する観光客等と違い、マラソンという目的を持った参加者でかつ、発熱等の症状がある方は参加できないという条件下で集まって来ていることは感染症的に見るとリスクは少ないと考える（玉城教授）

2 感染症対策

⑩コース上

ア 、ゴミ箱等の配置は107カ所（給水所107地点に設置）

イ 、コースのトイレ設置場所を分散させ、それぞれに酸性電解水入りスプレーボトルを設置

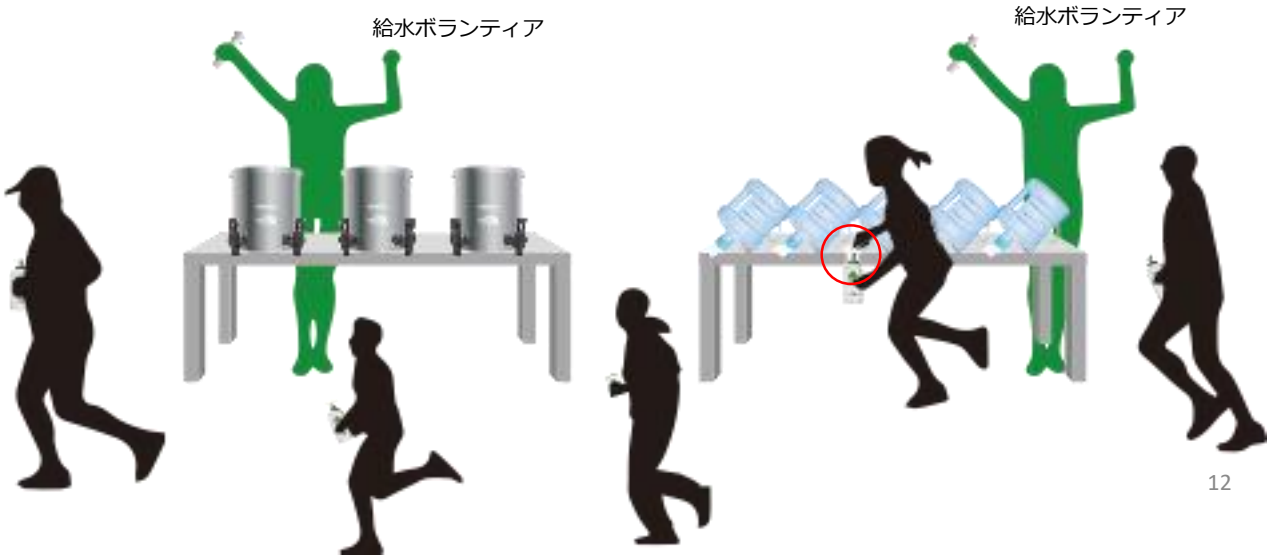
ウ 、関門バス、収容バスの窓は全開（バス事業者の運用に準ずる）。乗車時マスク配布、酸性電解水で手指をスプレーして乗車。一度使用した車両は、酸性電解水で洗浄除菌。（バス会社と相談）

エ 、マイボトルマイカップ持参するマラソン大会とし、８０メートルごとに給水ポイントを設けることにより給水所の混雑回避によりボランティアのリスクを下げる。給水ポイント机1台にボランティア1名が蛇口を利用するたびに酸性電解水を吹きかけ洗浄除菌する。

オ 、ペットボトル等飲み口が入れ口になるボトルでなく飲み口が取り外せるボトルを推奨する。

300cc300回スプレーできます

使用した蛇口にしっかりと酸性電解水をスプレーします。



2 感染症対策

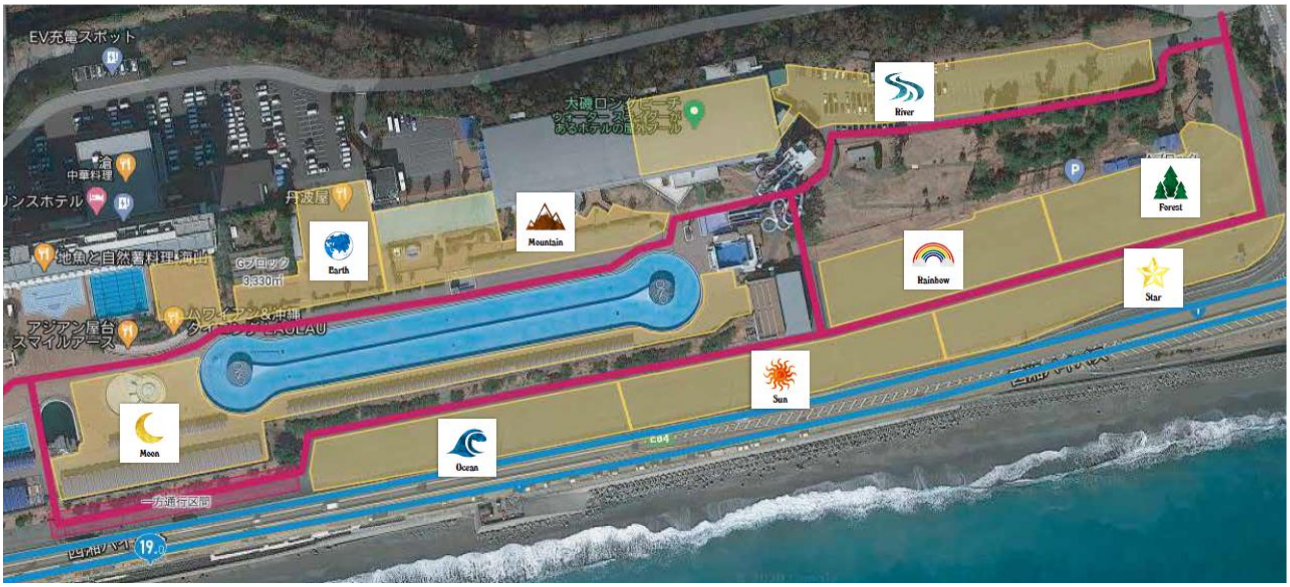
⑪ランナーシミュレーション

ア 、前項までの計画を基に会場及びコース上の密度を算出

イ 、会場内平米数（黄色網掛け部分 プール及び障害物除く）
約40,000㎡

ウ 、会場内待機エリア平米数（黄色網掛け部分）

Forestエリア	Rainbowエリア	Starエリア	Sunエリア	Oceanエリア	Mountainエリア	Earthエリア	Moonエリア	Riverエリア
約3,520 ㎡	約3,520 ㎡	約3,540 ㎡	約3,540 ㎡	約3,540 ㎡	約3,600 ㎡	約3,330 ㎡	約6,600 ㎡	約6,410 ㎡



2 感染症対策

エ 、コース上平米数

	二車線道路	一車線道路	合計
コース距離	約7,100 m	約2,900 m	約10,000 m
道路幅	約7 m	約4 m	-
平米数	約49,700 ㎡	約10,150 ㎡	約59,850 m

オ 、シミュレーションの前提条件として、来場時間は指定スタート時間の1時間30分前、退場時間はフィニッシュ後1時間、待機スペースは来場10分後、フィニッシュ10分後に入場、スタート10分前に退出を想定

時間	START 男子	START 女子	FINISH 男子	FINISH 女子	コース上	来場者 男子	来場者 女子	会場内	待機スペース A	B	C	D	E	F	G	H	I
6:30																	
6:40									0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
6:50									0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
7:00									0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
7:10									0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
7:20									0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
7:30						926 名	21 名	947 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
7:40						900 名	47 名	1,894 名	104 名	104 名	105 名	105 名	105 名	107 名	99 名	197 名	21 名
7:50						880 名	67 名	2,841 名	206 名	206 名	207 名	207 名	207 名	210 名	195 名	389 名	68 名
8:00						836 名	111 名	3,788 名	305 名	305 名	306 名	306 名	306 名	312 名	288 名	577 名	135 名
8:10						828 名	119 名	4,735 名	399 名	399 名	401 名	401 名	401 名	408 名	377 名	755 名	247 名
8:20						828 名	119 名	5,682 名	492 名	492 名	495 名	495 名	495 名	503 名	466 名	931 名	365 名
8:30						809 名	138 名	6,629 名	585 名	585 名	589 名	589 名	589 名	599 名	554 名	1,108 名	484 名
8:40						775 名	172 名	7,576 名	677 名	677 名	680 名	680 名	680 名	692 名	640 名	1,280 名	622 名
8:50						775 名	172 名	8,523 名	660 名	660 名	663 名	663 名	663 名	675 名	624 名	1,248 名	773 名
9:00	926 名	21 名			947 名	775 名	172 名	8,523 名	646 名	646 名	649 名	649 名	649 名	660 名	611 名	1,221 名	898 名
9:10	900 名	47 名			1,894 名	775 名	172 名	8,523 名	634 名	634 名	637 名	637 名	637 名	648 名	600 名	1,199 名	1,003 名
9:20	880 名	67 名			2,841 名	755 名	192 名	8,523 名	627 名	627 名	630 名	630 名	630 名	641 名	593 名	1,186 名	1,063 名
9:30	836 名	111 名			3,788 名	718 名	229 名	8,523 名	619 名	619 名	622 名	622 名	622 名	633 名	585 名	1,171 名	1,137 名
9:40	828 名	119 名			4,735 名	718 名	229 名	8,523 名	606 名	606 名	610 名	610 名	610 名	620 名	574 名	1,147 名	1,247 名
9:50	828 名	119 名			5,682 名	678 名	269 名	8,523 名	596 名	596 名	599 名	599 名	599 名	610 名	564 名	1,128 名	1,337 名
10:00	809 名	138 名			6,629 名	666 名	281 名	8,523 名	585 名	585 名	588 名	588 名	588 名	598 名	554 名	1,107 名	1,434 名
10:10	775 名	172 名	22 名	5 名	7,549 名	683 名	264 名	8,550 名	573 名	573 名	576 名	576 名	576 名	586 名	542 名	1,084 名	1,543 名
10:20	775 名	172 名	188 名	0 名	8,309 名	658 名	289 名	8,737 名	565 名	565 名	568 名	568 名	568 名	578 名	535 名	1,069 名	1,639 名
10:30	775 名	172 名	716 名	17 名	8,523 名	605 名	349 名	9,477 名	573 名	573 名	576 名	576 名	576 名	586 名	542 名	1,084 名	1,756 名
10:40	775 名	172 名	417 名	10 名	9,043 名			8,957 名	637 名	637 名	640 名	640 名	640 名	651 名	602 名	1,205 名	1,930 名
10:50	755 名	192 名	483 名	37 名	9,470 名			8,530 名	603 名	603 名	606 名	606 名	606 名	616 名	570 名	1,140 名	1,711 名
11:00	718 名	229 名	880 名	67 名	9,470 名			8,530 名	576 名	576 名	580 名	580 名	580 名	589 名	545 名	1,090 名	1,519 名
11:10	718 名	229 名	126 名	10 名	10,282 名			7,692 名	597 名	597 名	600 名	600 名	600 名	610 名	564 名	1,129 名	1,313 名
11:20	678 名	269 名	710 名	102 名	10,417 名			7,369 名	515 名	515 名	517 名	517 名	517 名	526 名	487 名	974 名	1,042 名
11:30	666 名	281 名	828 名	119 名	10,417 名			6,636 名	437 名	437 名	439 名	439 名	439 名	447 名	413 名	827 名	864 名
11:40	683 名	264 名	828 名	119 名	10,417 名			6,209 名	409 名	409 名	411 名	411 名	411 名	418 名	387 名	774 名	684 名
11:50	658 名	289 名	523 名	75 名	10,766 名			5,340 名	380 名	380 名	382 名	382 名	382 名	388 名	359 名	719 名	416 名
12:00	605 名	349 名	285 名	63 名	11,371 名			3,788 名	340 名	340 名	342 名	342 名	342 名	347 名	321 名	643 名	424 名
12:10			775 名	172 名	10,424 名			4,600 名	358 名	358 名	360 名	360 名	360 名	366 名	338 名	677 名	477 名
12:20			775 名	172 名	9,477 名			4,735 名	365 名	365 名	367 名	367 名	367 名	373 名	345 名	691 名	548 名
12:30			775 名	172 名	8,530 名			4,735 名	359 名	359 名	361 名	361 名	361 名	367 名	340 名	679 名	601 名
12:40			775 名	172 名	7,583 名			4,735 名	353 名	353 名	355 名	355 名	355 名	361 名	334 名	668 名	654 名
12:50			501 名	111 名	6,971 名			4,748 名	381 名	381 名	384 名	384 名	384 名	390 名	361 名	722 名	751 名
13:00			254 名	81 名	6,636 名			4,735 名	406 名	406 名	408 名	408 名	408 名	415 名	384 名	768 名	799 名
13:10			718 名	229 名	5,689 名			4,735 名	347 名	347 名	349 名	349 名	349 名	355 名	328 名	656 名	708 名
13:20			718 名	229 名	4,742 名			4,735 名	341 名	341 名	342 名	342 名	342 名	348 名	322 名	644 名	765 名
13:30			307 名	98 名	4,337 名			4,193 名	334 名	334 名	336 名	336 名	336 名	342 名	316 名	632 名	822 名
13:40			371 名	171 名	3,795 名			3,788 名	281 名	281 名	283 名	283 名	283 名	288 名	266 名	532 名	748 名
13:50			318 名	147 名	3,330 名			3,641 名	267 名	267 名	268 名	268 名	268 名	273 名	252 名	505 名	807 名
14:00			348 名	134 名	2,848 名			3,788 名	274 名	274 名	276 名	276 名	276 名	280 名	259 名	518 名	873 名
14:10			683 名	264 名	1,901 名			3,788 名	232 名	232 名	234 名	234 名	234 名	238 名	220 名	440 名	778 名
14:20			319 名	123 名	1,459 名			3,283 名	228 名	228 名	230 名	230 名	230 名	234 名	216 名	432 名	813 名
14:30			339 名	166 名	954 名			3,383 名	230 名	230 名	231 名	231 名	231 名	235 名	217 名	435 名	838 名
14:40			228 名	111 名	615 名			3,180 名	226 名	226 名	227 名	227 名	227 名	231 名	214 名	428 名	833 名
14:50			194 名	141 名	280 名			3,051 名	216 名	216 名	217 名	217 名	217 名	221 名	204 名	409 名	798 名
15:00			155 名	74 名	51 名			2,797 名	199 名	199 名	200 名	200 名	200 名	203 名	188 名	376 名	805 名
15:10			18 名	14 名	19 名			1,882 名	139 名	139 名	140 名	140 名	140 名	142 名	132 名	263 名	616 名
15:20			2 名	3 名	15 名			1,444 名	105 名	105 名	106 名	106 名	106 名	108 名	99 名	199 名	506 名
15:30			8 名	6 名	0 名			954 名	67 名	67 名	68 名	68 名	68 名	69 名	64 名	127 名	343 名
15:40								615 名	42 名	42 名	43 名	43 名	43 名	43 名	40 名	80 名	238 名

※黄網掛：最大人数

2 感染症対策

カ 、シミュレーション結果

会場内及びコース上共に一人当たり3㎡以上獲得できるため、密にならないと判断する。

会場内　第一・第二駐車場/プールサイド1人当たり獲得平米数

会場平米数	最大来場人数	一人平米数
約40,000 ㎡	9,477 名	4.22 ㎡

待機エリア1人当たり獲得平米数

エリア	平米数	最大人数	一人平米数
Forestエリア	約3,520 ㎡	677 名	5.20 ㎡
Rainbowエリア	約3,520 ㎡	677 名	5.20 ㎡
Starエリア	約3,540 ㎡	680 名	5.20 ㎡
Sunエリア	約3,540 ㎡	680 名	5.20 ㎡
Oceanエリア	約3,540 ㎡	680 名	5.20 ㎡
Mountainエリア	約3,600 ㎡	692 名	5.20 ㎡
Earthエリア	約3,330 ㎡	640 名	5.20 ㎡
Moonエリア	約6,600 ㎡	1,280 名	5.16 ㎡
Riverエリア	約6,410 ㎡	1,930 名	3.32 ㎡

コース上1人当たり獲得平米数

コース上平米数	最大走行人数	一人平米数
約59,850 ㎡	11,371 名	5.26 ㎡

3 ランナー対策

①大会事務局より発布の「新しい時代のランナーポリシー」の理解。

□全ての人に配慮し、自律完走型を目指す。
□体調管理を行い定期的な運動を継続する。
□バフやスポーツマスクを着用し練習をする。
□毎日の検温も続ける、少しでも不安があれば参加しない。
□ランナーの真後ろを走らない。
□他の大会でもマイカップ、マイボトルでゴミを減らす。
□給水や給食を持参する。
□自分のゴミは自分で持ち帰る。
□自らソーシャルディスタンスをつくる。
□つばや痰を周囲に吐きすてない。
□ボランティアスタッフに負担をかけない。
□大会運営方針・対策を積極的に取り入れる。

4 ボランティア対策

①ボランティア募集段階でのホームページの記載事項

Shonan International Marathon

ボランティアの感染症対策について

今回、2,000名を超えるボランティアを募集するにあたり、当日気持ちよく活動頂くために皆様の安心・安全の防疫対策が欠かせないものであることは言うまでもありません。それでも、感染症に対する不安をゼロにすることは難しいと考えています。事務局としてできうる限りの対策を行い準備を進めていきますが、新型コロナウイルスの感染状況によっては一部コースの短縮や、12月10日（木）以降に中止を判断することもあります。
下記、【大会全体の感染症対策】、及び【ボランティアに関わる感染症対策】をご確認の上、ご理解・ご賛同いただける方のボランティア応募をお待ちしております。

【大会全体の感染症対策】について

大会開催にあたっての大切なお知らせをご覧ください。

【ボランティアに関わる感染症対策】について

大会事務局として行う対策（予定）

ボランティア全員へ酸性電解水スプレーボトル配布し、各自での洗浄除菌への推奨
ボランティア全員へ衛生手袋の配布
参加者と会話が予想される役割（主に会場内での活動や救護、給水活動等）の方へフェイスシールドの配布
メイン会場（大磯プリンスホテル）内で活動する方へ、会場入口での検温・手足洗浄除菌（ランナーと同様に実施）
体調管理表の作成、配布及び当日のチェック

ボランティアの皆様に行っていただきたい対策

大会2週間前からの体調管理（3密を避けた行動や、過度な体力消耗を避ける等）
大会当日朝の検温及び体調管理表の提出（ボランティア受付にて、記入表と引き換えにスタッフウェアを配布します）
マスクの持参
マイボトルの持参（今回、環境への取り組みもありペットボトル飲料の配布は行いません）
他ボランティア・ランナーとのソーシャルディスタンスの確保・声掛け応援の自粛

4 ボランティア対策

②ボランティア感染対策

ア 、体調管理→活動当日、体調が優れない場合は迷わず欠席。

イ 、会場駅間方法　参加ランナーと同じ。

ウ 、入場時参加ランナーと同じ動線で会場入口での検温・手足洗浄除菌（ランナーと同様に実施）体調管理表の作成、配布及び当日のチェック

エ 、会場外での活動前（集合時）の検温チェック→非接触検温器具で実施。37.5℃以上などの基準を設け、超えている人は活動させないボランティアは体調管理表の作成、配布及び当日のチェック後ウエアと引き換え。

オ 、活動開始前の手指消毒の徹底、酸性電解水入りスプレーボトル配布。

カ 、活動中のマスク（自前）マウスシールドの配布、着用必須。衛生手袋の装着も必須（ランナーから出されるゴミ拾いなどの対応が発生する）。給水、給食などの「飲食関係用」と、道具やゴミなどの「準備片付け用」での使い別けで複数必要。

キ 、大会で加入する保険は参加中が対象なため大会後の発症は保険適用外となる。

ク 、大会事務局より発布の「ボランティアポリシー」の理解。

ケ 、詳細はボランティアマニュアルに記載。

③ボランティア準備会の形態

ア 、オンライン準備会の実施※集合しないことで感染リスクを無くすことができる。YouTube Live・ニコ動などを利用した「生配信」も可能性も検討。動画で実施することが可能。（理解度が上がる効果が期待できる）

イ 、オンライン受講環境のない人について、従来通り集合型を並行実施、受講済または未受講者の確認方法が必要

ウ 、活動ウエア・グッズ類の配付方法の検討。（会場・コース上）

エ 、詳細は湘南ボランティアセンターで検討する。

4 ボランティア対策

④新しい時代のボランティアポリシー

□マスクやフェイスシールド、手袋を着用し、自身の安全を確保したうえで活動します。

□日々の検温を続け、少しでも体調に不安があるときは無理せず活動を辞退します。

□ともに活動する仲間と協力し合い、お互いの体調にも気を配って無事に活動を終えるよう努力します。

□応援は拍手と笑顔で行います。声援やハイファイブは控えます。

□ソーシャルディスタンスを心がけ、仲間やランナーとの接触を最低限にします。

□ランナーからのごみは直接受け取らず、自身で出したごみは持ち帰ります。

□活動終了後、もし体調を崩した場合は速やかにボランティアセンターに連絡し、対応を相談します。

5 沿道会場応援について

ア 、会場へはランナー以外は入場不可とする。
（ナンバーカード提示等、識別する方法や会場駅間のバスに乗車させない等を検討）

イ 、沿道応援は原則中止、警備員により「立ち止まっての応援はご遠慮ください」のプラカードを持ち注意喚起を行うものとする。

6 救護体制について

①参加受付時の対応

ア 、18000人の参加者からの情報提出確認は実施せず、ホームページ等で告知し（下記の要綱）、該当者は参加しないように促す。

当日の参加受付時の対応

- □**受付窓口には、手指消毒剤を設置すること**
- □**発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように呼び掛けること（状況によっては、発熱者を体温計などで特定し入場を制限することも考えられる）**
- □**人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽すること**
- □**参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行うこと**
- □**受付を行うスタッフには、マスクを着用させること**
- □**インターネットやスマートフォンを使った電子的な受付の一層の普及を図り、受付場所での書面の記入や現金の授受等を避けるようにすること**
- □**当日の受付のほか、イベント前日の受付を行うなど当日の混雑を極力避けること**
- □**参加者から以下の情報の提出を求めること**
  - □氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）※個人情報の取扱いに十分注意する
  - □利用当日の体温
  - □利用前２週間における以下の事項の有無
    - □平熱を超える発熱
    - □咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
    - □だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
    - □嗅覚や味覚の異常
    - □体が重く感じる、疲れやすい等
    - □新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
    - □同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
    - □過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

引用：日本陸連ガイドライン引用

②アプリ（Wellness Passport）

ア 、大会前1週間と大会2週間後の体調管理表・症状チェック表の内容に基づく内容を入力できるもの

イ 、 個人情報取得の同意をとる

a 個人情報の取得目的の明記

(a) 運営目的以外に感染予防対策目的に個人情報を取得する旨を記載し、同意を取得する

※取得事項は要配慮個人情報に該当する可能性があり、必ず同意をとる

b 個人情報の第三者への提供

(a) 主催者が保健所・医療機関などの第三者へ情報を提供することへの同意をとる

c 個人情報の保管期間

(a) 大会終了後少なくとも1か月以上は保管する

(b) 保管期間が過ぎた当該情報は、適正かつ速やかに廃棄をし、廃棄した証を保管する

6 救護体制について

ウ 、主催者が行う感染予防対策への同意を取る

a 主催者からの健康状態の確認に応じること（大会1週間前から大会当日、大会2週間後）

b 参加ランナーが感染者、濃厚接触者、感染疑いがある場合、主催者の対応に応じること

c 主催者が定める感染症対策においてランナーに協力を要請する場合があること（マスク持参、レース中所持、検温の実施、更衣室の有無など）

d その他主催者が事前に説明が必要と考えられる事項

エ 、大会主催者の責任の範囲を明確にする。基本、大会主催者は関係者（ランナー、ボランティア、競技役員、スタッフなど）の感染に責任を負わない

オ 、大会で加入する保険の補償内容を明示しておく

キ 、上記の事をアプリダウンロードの際に同意をとる

③その他アプリ

ク 、「LINEコロナお知らせシステム」及び「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」の活用

型式	DS-2TD1217B-3/PA AI機能付きタレット型サーマルカメラ
同時検知人数	約10名
検知時間	約1秒（1時停止不要）
検知距離	1m～3m
設定温度初期値	37.5℃（設定変更可能） 誤差±0.5℃
異常通知	・発熱者を捉える検知枠と検知温度を赤く表示 ・音声アラーム ・フラッシュ点滅アラーム
電源	AC100V　電源
機器構成	タレット型サーマルカメラ （※三脚やPCは別途手配）

④基本の方針

上記２項目をもって参加者は感染希薄者と位置付ける。よって救護体制に特別な（隔離エリアや感染防護服等）防疫要素を取り入れることはしない。「救護所で収容（利用）するランナーには救護所内に入る前に自分でマスクを装着してもらう」が基本スタンス。

6 救護体制について

⑤基本の救護体制　コロナ影響によりBLS隊が集まらない場合

ア 、救護スタッフは救護スタッフはN９５医療用マスク、フェイスシールド、衛生手袋を着用し、救護業務に従事する。

イ 、モバイル隊の増強（400m~500m1名配置）による巡回救護体制。

ウ 、コース上のボランティアとの連携（発見時の合図等）を図り、傷病者発見から救護対応開始までの時間短縮する。

エ 、救護所はコース設定によって設置箇所を再検討するものとする。
（会場２ヶ所・第3駐車場フィニッシュ前救護所・コース上２ヶ所　合計5箇所設置）

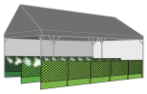
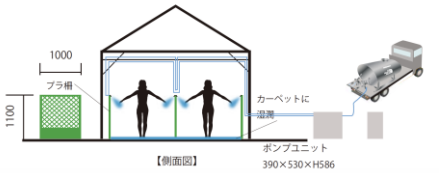
オ 、救護所内には特別な隔離エリアは設けない。

カ 、各救護所には酸性電解水入りスプレーボトル３本・酸性電解水生成器visanzia（ビサンジア）設置。

キ 、その他課題検討事項（コース決定後の救護体制マニュアル作成・感染状況による大会可否判断と救護委員会の関係性と連動の整理。

ク 、発熱等参加者から連絡があった場合は、居住地域の相談窓口(保健所）や、帰国者・接触者相談センターに電話相談するよう指導、案内。

7 ウイルス感染防止対策備品配置計画

用途		内容	容量	数量
選手 スタッフ ボランティア	酸性電解水マイスプレーボトル 個々配付　個人レベルでの除菌対策	**酸性電解水入りスプレーボトル** **ボラ2500本ランナー18000本スタッフ1,000本**	120㎖	21,500
		酸性電解水充填作業(10人×2日間)	―	
		酸性電解水ラッピング（使用方法）	―	
コース	給水ポイント蛇口除菌使用 ボランティア塗布	**酸性電解水ボトル** **給水テーブル1台につきスプレー1台** **西湘のみだと半量**	300㎖	500
会場	酸性電解水入りスプレーボトル設置　手指除菌	**酸性電解水入りスプレーボトル**	300㎖	1,048
		大会本部入口		4
		本部内		10
		役員ゲスト控え室入口		4
		控え室内		10
		大会本部女子更衣室ボウリング横入口		20
		男子更衣室（テント）10箇所入口各4本		40
		男子トイレ10箇所各4本		40
		女子トイレ２箇所		40
	会場ボランティア除菌隊　取手や気になるところを除菌	**各所活動しながら除菌ボラ100名**		100
コース	酸性電解水入りスプレーボトル　取ってや利用時に手指除菌	**コース上トイレ15箇所（各5本）**		75
会場	除菌テント　手足洗い除菌装置  	**手足洗い除菌テント**	セット	4
		来場東1張		
		来場西1張		
		フィニッシュ2張（会場）		
		酸性電解水専用タンク	1 トン	4
		来場東1t		
		来場西1t		
		フィニッシュ2t		
会場	会場内設置 酸性電解水生成器 visanzia（ビサンジア） 散布機噴霧5機	**酸性電解水生成器visanzia（ビサンジア）**		22
		大会本部（前夜無人噴霧）		5
		役員ゲスト控え室（前夜夢人噴霧）		5
		大会本部女子更衣室ボウリング横（前夜夢人噴霧）		10
		男子更衣室（テント）10箇所　５×６（前日散布機噴霧）		5
		SIM控え室（前夜夢人噴霧）		2
	酸性電解水入りスプレーボトル　乗車前にスプレーして乗車	**バス乗車場所（プリンス前）**		20
		リタイアバス乗車場所（２ヶ所）		20
救護	救護	**車いす**		70
	酸性電解水入りスプレーボトル各３本 前日散布機噴霧	**救護テント第3駐車場**		3
		救護テント会場救護所２ヶ所		6
		コース上救護所２ヶ所		6
	救護 酸性電解水入りスプレーボトル　ランナーにタッチしたら手指除菌	**BLS隊**		150

会場	検温	**サーモグラフィー**		2
会場コース	フェイスシールド	**ボランティア配布用**		2500
コース	マスク	**リタイアバス乗車場所（２ヶ所）忘れたランナー用**		2000
会場	マスク	**バス乗車場所（プリンス前）忘れたランナー用**		2000
会場	マスク	**フィニッシュ　忘れたランナー用**		2000

協力：プライムケア東京

8 各種図面について

<大会実施計画書の内訳>
①図面
○会場
・会場全体図
・ランナーエリア図
・更衣エリアの配置図
・スタート地点拡大図
・フィニッシュ地点拡大図
・トイレ配置図 ・関門バス、シャトルバス発着のレイアウト図
・洗浄除菌テント位置
・酸性電解水生成器visanzia（ビサンジア）設置位置
・酸性電解水入りスプレーボトル設置位置

○コース沿道
・各駅~会場、会場周辺の案内誘導図
・各主要応援スポットのレイアウト図
・各沿道拠点(関門、給水給食所、救護所、トイレ等)のレイアウト図

②大会スタッフ配置計画書
・会場及びコース沿道各所のボランティアの必要ポスト数・人数一覧
・会場及びコース沿道各所の警備員の必要ポスト数・人数一覧

9 ウイルス感染防止対策サイン計画の作成

会場及びコース沿道の各所に配置するランナー・応援者等向け啓発用ウイルス感染防止対策サイン計画(サインの内容及び配置計画)を作成する。

<サイン(例)> (注)サインの種類等は、委託者と協議の上、決定すること。
・ソーシャルディスタンスの確保
・手指消毒
・マスク着用

10 報道関係者の取材要項

①報道各社への自己管理、対応

ア 、報道関係者（来場担当者）の名簿管理。（メールアドレス、携帯電話の登録義務化）

イ 、業務関係者（設営・警備・協賛等）の名簿管理。（来場担当者のメールアドレス、携帯電話の登録義務化）

ウ 、報道関係者は全員マスク着用。

エ 、各媒体ごとに、来場者は必要最小限に抑える工夫を求める。

オ 、各媒体ごとに、荷物・機材は必要最小限に抑える工夫を求める。

カ 、各媒体向けに、オンライン上でも情報を入手、記事執筆ができる環境を用意する。